

## 中体連大会

中学校の運動部の大会をよく「中体連」と言います。これは、「中学校体育連盟」の略です。運動部の大会は、中体連の大会以外にもあります。運動部の皆さんは、出場したことがあるのではないのでしょうか。

では、一番大事な大会というのと、何でしょう。それが、中体連の大会です。6月の福島支部（福島市・川俣町）の大会に始まり、県北大会（福島支部・伊達支部・安達支部）、そして、7月の県大会となります。県大会を勝ち抜くと、8月の東北大会、全国大会とつながります。

運動部の皆さんにとって大切なのは、まずは福島支部大会です。ここを勝ち進まなければ県北大会には進めません。ということは、3年生にとって中体連大会は、最後の大会となるわけです。

どのチームも勝つことを目標にしていることと思います。その目標に向かって、みんなで努力するわけです。その過程（かてい）で、様々なことを学んでいき、身に付けていきます。あいさつをすること、整列をすること、その場に合った服装をすること、靴をそろえること、声を出すこと、時間に遅れないこと、後輩を気遣うこと、先輩に気を使うこと、練習の仕方を工夫すること、気持ちを集中させること、チームの中で自分がやるべきことを考えること、チームとしての戦術や作戦を理解することなど、他にもまだまだあるでしょう。

これらの中には、部活動でなくても、もともとできていることもあるでしょう。では、部活動だからこそ、できるようになったこと、部活動のおかげで身に付いたことはありませんか。部活動でないと、できないことはありませんか。

部活動の目的、ねらいは、人間的に成長することです。普段の生活では、経験できないこと、味わうことができないことを通して、成長することです。陸上競技部の県北大会は終了しました。次は、6月6日（火）からの福島支部中体連総合大会です。まだ2週間以上あります。まだまだ、チームとして、個人として、できることはたくさんあります。身に付けられることがあります。一人一人考えることが大切です。そうすることが、勝つことにつながるのではないのでしょうか。応援する気持ちや態度に表れるのではないのでしょうか。

中体連大会は、人間的に成長できる最高の舞台です。運動部の皆さんの活躍に期待しています。そして、3年生にとって、いつまでも心に残る大会となることを望んでいます。